

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	担当部署	最新の進捗状況等
星和上松台の大通りを都市計画道路工事の土砂運びのトラックが来年1月に始まる。住民との説明会を根気よくやってください。	桜台中学校近くの高齢者福祉施設から星和上松台に抜ける道路については、トラックの通行による地域への影響や安全確保に留意する。	道路整備課	通行の安全確保に努め、継続的に事業を推進します。
施設の移動は国から補助が出るのか？養鶏場は？	現在、国や府と協議をしている。相当な時間を要することが見込まれるが、今後も話し合いを続けていく。	道路整備課	国や府、および地権者等の関係機関とは、引き続き協議を進めています。
公園の遊具が減ってきている。事故したら危ないので撤去（滑り台）。殺風景。	現場状況を確認する。殺風景とのご意見について、安全点検により使用継続が難しいと判断し、事故防止のため撤去となった。安全基準に沿った遊具管理にご理解いただきたい。	公園緑地課	公園が殺風景とのご意見について、当該遊具は安全点検により使用継続が難しいと判断し、事故防止のため撤去しました。安全基準に沿った遊具管理へのご理解をお願いします。なお、上松台第3公園（上松台西町会館横）についてはすでに遊具の復旧を完了しており、その他の公園につきましても、今後の対応について町会との協議を進めてまいります。
上松台西町の第2・第3公園及びグリーンベルト（墓の周り）の高木が電線に触れていて非常に危険な状態が続いています。毎年要望書提出していますが実施されていません。ぜひ予算化して欲しい。	以前から要望はなされている。剪定は行う。	公園緑地課	グリーンベルトについては、剪定を実施しました。
西町の公園の滑り台を撤去したいとのこと。理由は滑り台が砂場に降りるから砂場で遊んでる子が危険だと。残す方法ないか。	怪我するおそれがあるとの意見が寄せられた。安全面に留意した結果、危険が予測され、撤去せざるを得ないとの結論に至った。	公園緑地課	負傷のおそれがあるとのご意見を受け、安全面から撤去しました。なお、今後の対応については町会と協議し、代替遊具の設置を完了しています。
・市民病院の赤字は今後どう改善するのか？ ・独法化の目的がアクションを迅速にできるからとのことだが、不採算の部分を切り捨てるのではないのか？ ・小児科開業医は多いが入院施設が少ない。高度医療の提供も必要。かかりつけ医が増やしてほしい。	一般会計から病院事業会計への繰り出しは、総務省が示す公営企業繰出基準に基づいて行われており、その所要額の一部は国から一般会計に対して地方交付税等による財政措置がされている（令和6年度：繰出額1,400,000,000円、地方交付税措置額949,405,523円）。今後の経営形態については、市議会議員と一緒に勉強会を開いて検討したい。市民病院がなくなるということはない。その他ご意見として承る。	市民病院事務局	今後の経営形態につきましては、地域連携等を考慮しつつ、市民が安心できる医療体制の維持を最優先に検討を進めています。
市の新しい庁舎はどうなっているのか？	新庁舎については、opsol福祉総合センター横の敷地への建設が決まっている。	庁舎建設準備課	
常盤小学校グラウンドのネットが低い等の問題あり、ボールが近隣に入り迷惑を掛けてしまうので、子どもたちが遠慮なく運動できるようにして欲しい。	現場確認のうえ検討する。	学校管理課	防球ネットは小学生の使用に適した仕様で設置しており、現時点で教育活動への支障は認められないため、対応の予定はございません。ただし、今後学校側から具体的な要望があれば、必要に応じて対応を検討します。
ネットもそうですが、バックネット裏の倉庫（用具置き場）が雨漏りで道具がさびる。	現場確認のうえ検討する。	学校管理課	今年度、早期に対応します。
本市では野良猫対策は実施しておらず、府と連携するNPO法人での対策を検討したことがある。せめて市が業者と提携するとかを検討してもらいたい。	動物愛護業務の自治体における権限は、原則として都道府県にある。本市の連絡・調整の窓口を廃棄物対策課として、大阪府に協力していく。	廃棄物対策課	
市長の公約のメインとして「日本一のスポーツ都市を目指す」ということだが、現在既に進めている施策及び今後取り組む予定について？	新たに造るよりも、現在あるものを改修する方が財政的負担が少なくと考え、一番利用率が高くて老朽化している施設である牛ノ口グラウンドをリニューアルしし、多目的に使える場所にしたいと考えている。	スポーツ振興課	令和8年度に牛ノ口公園運動広場のリニューアル改修工事を実施する予定です。
室内プールの建設、岸和田市としてのメインのスタジアム、Jリーグチームを誘致など、具体的に思っていることはあるのか？	ある程度の形として、具体的に示せるような時期が来れば説明したい。	スポーツ振興課	令和8年3月に策定した「岸和田市屋内プール整備運営基本計画」に基づき、現在、屋内プール整備に向けた取り組みを推進しています。
防犯灯やカメラの維持管理について、山下町会では防犯灯は町内44基、防犯カメラは6基設置している。市の補助金がある。維持管理について防犯灯の電気代は2分の1と毎年補助増えている。カメラが故障したので自治振興課に相談したら、今は修理にも補助金が出るとのことで申請しているが、事務的なボリューム大きい。当初設置したときには一連の処理は行っており、そのカメラが壊れて修繕するのは、電気屋や事業者の見積もりがあったら、それで事足りるんじゃないかと思う。新設と同じような作業量になるのももっと簡素化し、簡単に、事務量が少なくて補助金がいただける形にしてほしい。	防犯カメラ設置補助金にかかる提出資料について、減らせるものがないか改めて確認する。	自治振興課	補助金交付申請時の提出書類について改めて精査しましたが、予算執行上いづれも必要最低限の書類であるため、簡素化や廃止は困難な状況です。お手数をおかけいたしますが、ご理解のうえ引き続きご協力をお願いします。
職員が平成29年度に提出した書類は廃棄したと言ったが、廃棄されたのか？	市役所の書類には保存年限があるため、文書よっては廃棄されている（後日確認したところ、平成29年度の防犯カメラ設置補助の申請書類は5年保存のため廃棄済み。現在は文書管理規定の改正により、当該文書の保存年限は10年に延長された）。	自治振興課	
電話対応の中で廃棄してますとはっきり言われたら、ちょっとイラッとする。書類に一部不備があり訂正ということです。H29年の書類にはそれはなかった。それをもとに電話してるのに、この書類は絶対作ってもらわないと補助金を出せませんと。私の受け取った感じでは上から目線です。職員の接遇。	接遇のレベル向上は、組織全体の課題であると認識している。	人事課	
岸和田駅前の活性化をして行ってほしい。	岸和田駅前の活性化にも取り組まないといけない。市庁舎がopsol福祉総合センター横の敷地へ移転するので、その流れで何かできないか考えたい。	都市計画課	
本市は犯罪発生率が高いと聞いている。内容は分からないが、これからの岸和田市の住み良い町づくりや、若い人が市外に出て行ってしまうことの対策にも必要だと思う。また、岸和田市のイメージ悪化が地盤沈下につながりかねない。	イメージ向上には、長い年月をかけなければならない。岸和田と言えば「だんじり」。これにプラスして「スポーツのまち」というブランディングをしていきたい。	広報広聴課	イメージ向上はシティセールス推進事業全般で担っています。「スポーツのまち」としてのブランディングは総合計画等に基づき展開しますが、現状はSNS等による関連情報の発信に留まっています。
岸和田市のそういった（犯罪発生率が高い）状況を知らない人も多いし、中身はどんな特殊詐欺が多いのか。イメージが悪くなって、住みやすい町だというイメージがなくなってしまうのは心配。	特殊詐欺については、市公式ウェブサイトで注意喚起している。犯罪認知件数は増加傾向にある。	自治振興課	
最近市町村でSNSの発信を活発にしたら、イメージはちょっと払拭できるんじゃないかと思う。市長個人ではなく市として。	岸和田市公式instagramなどのSNSについて、担当部署において積極的に活用している。	広報広聴課	

SNSを伸ばす企業に委託したりして、その担当者個人の裁量におもねるのではなく、市として戦略的に伸ばしていくのが良いのではないかと。	「広報戦略に注力する」ということ。市公式instagramやX（旧Twitter）、Facebook、LINEなど、今後も積極的に活用していく。	広報広聴課	SNSの業務委託には一長一短があります。現状、実績は順調に伸びているため、当面はこのまま自庁運用で伸ばしていく方向です。ただし、今後は総合計画等も踏まえ、発信する内容を精査していく必要があると考えています。
岸和田市の人口減対策について。	若い世代の定住・転入を促す取り組みが不十分であると認識している。	企画課	令和8年度施政方針に基づき、「子育て世代に選ばれる岸和田」「教育の充実」「スポーツによる地域の活性化」に資する各種施策を推進しています。
岸和田市に転入してもらう、もらわなきゃいけないので、例えば子どもが住みよい、高齢者の方が安心して生活できる、そういうのが重要ではないか？	子育て政策が充実した自治体は人口が微増している。子育て世帯を増やすための施策は重要であるが、相当の財源が必要となり、効果的な予算配分が重要なポイントである。今般、給食費無償化を予算計上したが、国からの交付金を活用して2学期から実施する予定。若い世代が増えれば税収増が見込まれ、高齢者施策に投入できるといった仕組みづくりに取り組む必要がある。本市は色々な面で遅れており、公共施設が多く固定費が財政を圧迫している。これからの未来のため、適正な配置に努めていきたい。	企画課	将来ビジョン・岸和田、第1期基本計画では、子どもの保育・教育環境の向上、子育て世代の定住促進、子育てしやすいまちのイメージアップを掲げ、子育てしやすい岸和田の実現に向けて進めています。
企業誘致の現状を知りたい。税収増、人口増にもつながると思うので。	企業誘致に当たっては、用地は貴重であって広大な面積は可能性に満ち溢れている。例えば、木材コンビナート貯木場について、色々と提案があれば教えていただきたい。ここを埋め立てるとしたら、そこに何を建てるのか。まちづくりについて、大阪府や関係団体と考える行かなければならない。また、蜻蛉池の周辺、泉州山手線の延伸など。企業の誘致は積極的に進めていきたい。	産業政策課 都市整備課	市域への企業の新規立地や市域外への移転防止を図るため、産業集積拠点および産業促進地区の立地企業に対する助成制度等により支援を実施しています。また、木材コンビナート貯木場を所管する大阪府と連携し、産業誘致を含む埋立後の土地利用の検討を進めています。なお、ゆめみヶ丘岸和田の企業誘致が概ね完了したことから、今後は泉州山手線の延伸に合わせ、山直東地区の企業誘致を推進します。
市役所全職員のモチベーションの向上をはかり活性化を図る。市長が一生懸命頑張っても、職員全員が同じ方向へ向いて我々の要望を聞いていただけるかが一番肝心。今日ここで市長にいろいろと話を聞いていただき各課へ持ち帰って実行できるかできないか。我々にしては、ここで意見言った以上はそれをやっていただきたい。各校區を回って意見聞いた以上は、それなりの成果を収めていただき、こういうふうにできましたよと示していただきたい。市の職員が丸となって市民に対していろんなことを考えていただくのが一番大事。やはり各職員がモチベーションを上げて1つの方向に向かっていくのが大事だと思う。	まだまだ力不足な点はあるが、その分、自ら現場へ足を運び、市民の皆さまの生の声をお聞かせいただき、一つでも多くの願いを叶えられる市長を目指したい。	広報広聴課	市長によるタウンミーティングにつきましては、今年度も実施する予定です。
図書館が指定管理になって、前は祝日が休みだったのが開館しており、週1回の休みになった。使う人の立場を考えてほしい。市長が変わったことで、すぐには良くなりませんが、いろんな意見を聞いてもらい、タウンミーティングをこれからも根気よく続けてほしい。	現在、図書館分館は民間に業務委託し、祝日を開館している。	図書館	図書館分館につきましては、引き続き窓口業務を外部委託することで、祝休日の開館や平日の開館時間延長を継続し、市民の利便性向上を図ってまいります。
小中学校の適正規模適正配置の事業の進捗状況は？職員が説明に来た時、小中一貫にした場合は常盤校区は門前町が対象になる。強引に再編を進めていくのか立ちどまるのか？	小中学校の再編は必要不可欠であり、適正規模・適正配置にしっかりと取り組まなければと考えている。学校の施設や設備の老朽化が進んでおり、他の市町に比べて劣った環境である。教育の面でも遅れが見受けられるところもあるので、適正配置により、良い環境で子どもたちに質の高い教育を提供したい。市民の不安を解消しながら、特に子供を持つ保護者の声を反映しなければと思っている。	学校適正配置推進課	学校配置の適正化については、小規模化による教育環境への影響が懸念されるため、引き続き取り組みを推進します。